

令和4年度下半期（令和4年10月～令和5年3月）モニタリング評価表

施設名 和光市介護老人保健福祉施設
 指定管理者 社会福祉法人 和光福祉会

評価内容	検査項目	評点
1 施設の運営について	(1) 関係法令を遵守しているか	4.00
	(2) 適正な人員配置を行っているか	4.00
	(3) 従事者の教育・研修等適正に行われているか	4.00
	(4) 口座の適正な管理、情報の公開は行われているか	3.75
	(5) 職員の定着、離職率低下の取り組みが行われているか	4.00
<p>○人員確保が難しい中で、基準以上の人員配置が行われており、大変評価できます。</p> <p>○外部研修・内部研修ともに適正に実施され、弱い部分がある職員には上席から研修参加を促すなど工夫をしています。</p> <p>○プリセプター制度を取り入れ、特定技能・技能実習生にも配慮し、定着のための取組を行った結果、定着率も高い様子がわかります。</p>		
2 入居者への取り組み	(1) 安全、衛生管理を徹底しているか	3.75
	(2) 苦情処理等適切に処理しているか	4.00
	(3) 健康管理、介護サービス等適正に行われているか	3.75
	(4) 人権への配慮がなされているか	4.00
	(5) 入居者の意見の聴取、反映がなされているか	4.00
	(6) サービスの向上への取り組みが行われているか	4.00
<p>○事故の他、ヒヤリハットを取り入れ、分析を行った上で事故を未然に防止する取り組みがされています。</p> <p>○新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生しましたが、埼玉県の助言を受け、積極的な取り組みが認められます。</p> <p>○屋上農園やオンラインを利用して親族との面談を行うなど、工夫をしています。</p> <p>○利用者や家族等からの意見や要望、苦情等については、真摯に受け止めるとともに、今後とも迅速・適切な対応をお願いします。</p>		

3 施設保全、安全への取り組み	(1) 報告書等の提出、適正な報告が行われているか	3.25
	(2) 文書の保存管理が適正に行われているか	3.00
	(3) 施設の保守点検等適正に行われているか	3.25
	(4) 災害、事故等に対する準備ができているか	3.75
	(5) 情報公開等の請求に対し、適正に行われているか	3.50
	(6) 施設、備品の修繕等正しく管理されているか	3.75
<p>○基本的な施設保全・安全への取り組みは行われていますが、コロナ禍での状況を想定した対応について、さらなる改善が望まれます。</p> <p>○大型洗濯機の更新について、備品台帳への記載は問題ありませんが、市役所への報告がされていませんでした。</p> <p>○文書や備品等の管理を適正に行うとともに、情報公開に適した内容であることを常に意識した処理をお願いします。</p>		
④指定管理者としての取り組み	1 自主事業、提案事業の実施状況	3.75
	2 地域密着、連携等の取り組み	3.50
	3 環境への配慮	3.00
	4 経費削減への取り組み	3.50
<p>【工夫・改善点等】</p> <p>○コロナ禍の様々な制約がある中で、自主事業の実施や経費削減に向けた取組等を評価します。同時にコロナ禍では、自主事業や地域との連携が困難な状況にありました。今後、地域との繋がりをどのように復活させるか検討をお願いします。</p> <p>○環境配慮・経費削減の取り組みはされていますが、電気使用量が昨年と比較し、なぜ増えているか分析できていませんでした。経費削減について、できる範囲で創意工夫を凝らして対応をお願いします。</p>		
結果	77.50 点 (評点の合計)	× 100 = 90.86% (評点の割合)
	84 点 (最高点の合計)	

評点の基準例

評点の基本的な考え方	点数
協定書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。(優良)	4点
協定書等を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。(良好)	3点
協定書等を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。(課題含)	2点
協定書等を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。(要改善)	1点